



ロン D. バートン
2013-14年度国際ロータリー会長



高砂

No.1 2

Takasago Rotary Club

週報

クラブ会長方針

【目 標】

- ・親睦を深め会員ご家族とのお付き合い
- ・ロータリークラブを今一度考えなおし、各委員会活動への理解を得る
- ・ロータリークラブの地域へのアピール

例 会 記 録 (2013. 9. 27 (金)) 通算2,959回

◆開 会

◆唱 歌 ロータリーソング (我等の生業)

◆「四つのテスト」唱和

◆ゲスト紹介

青年の家 所長 足立重之様

◆来訪ロータリアン

高砂青松RC 廣瀬明正会員

高砂青松RC 青柳 淳会員

◆歓迎歌 「松の緑」

◆プログラム予定

| 10月4日 (金) | 10月11日 (金) | 10月18日 (金) | 10月25日 (金) |
|-----------------------------|-------------------------|------------------------------|---|
| 卓話 米山記念奨学会について 大村泰司会員 | 休 会 (定款第6条第1節(C)による) | 卓話 「職業奉仕月間に因んで」 中尾康三会員 | 卓話「水の話」 (株)日本トリム セールス・プロモーター 衣笠省一氏 |

◆出席報告

本日 9月27日 会員数48名 出席者30名 出席率75.0%
前々回 9月6日 会員数48名 修正出席者48名 出席率100.00%

◆MAKE-UP

藤田 茂会員 e-CLUB 9月26日(9月27日)
堀 直樹会員 e-CLUB 9月24日(9月27日)
堤 哲雄会員 e-CLUB 9月25日(9月27日)
大久保義郎会員 e-CLUB 9月24日(9月27日)
河合 利昭会員 明 石RC 9月25日(9月27日)
桂田 重信会員 e-CLUB 9月26日(10月4日)

◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

片嶋 純雄会長……本日、足立重之先生、卓話宜しくお願い申し上げます。

坂井 智代会員……足立先生、本日の卓話楽しみにしています。

守光 隆会員……足立重之先生、ようこそおいで下さいました。本日は宜しく申し上げます。

竹内 正道会員……結婚記念日の祝を頂きありがとうございます。

早退4名

◆幹事報告(2,959回)

○「2015～2016年度ガバナー・ノミネー決定のお知らせ。」

神戸西神RC 丸尾研一会員がガバナー・ノミネーに決定されました。

○国際ロータリー日本事務局より電話のつながりにくい場合の連絡方法のお願いが届いています。

○ボーイスカウト日本連盟より支援のお願いが届いています。

○兵庫県青少年本部より賛助会員会費の納入のお礼状が届いています。

○PHD協会より冊子が届いています。

○ロータリー米山記念奨学会より

2012年度決算報告・2012年度事業報告書が届いています。

◆会長の時間

最近産婦人科医になられる医師が、減少してきております。絶滅危惧種と冗談にささやかれて参りました。ほとんどの医学生は、一部は研究に志していかれますが、多くは臨床に心は向いております。その多数が内科医に、また外科医に希望が有り、産婦人科には到底志願される医学生はいないのが現状かと思えます。産婦人科には今は多くの問題を抱えております。少子化問題、福島県の周産期医療への支援問題、母体血を用いた新しい出生前遺伝子学的検査の問題、子宮頸癌ワクチンの問題、先天性風疹症候群の問題など、多

くの問題を抱えております。

子宮頸癌は紀元前450年にヒポクラテスが既に記載しており、非常に古くから知られており、19世紀末頃から根治手術療法の開発が始まり、日本の先生方が深く関わってこられ、手術術式に日本の先生の名前が付いております。1950年代に入り、細胞診による早期発見が開始され、1983年にHPV（ヒトパピローマウイルス）が同定され、21世紀に入りワクチンが開発され、今では妊娠を希望される御婦人への子宮癌手術まで開発されて参りました。



片嶋純雄会長

熱帯雨林の後退と草原の広がりの中で、約500万年前、2本足にて起立歩行が始まり骨盤の狭小化が起こり、難産、未熟児の出産、等の問題が現在まで続いてきているわけです。日本の産婦人科医療は、妊産婦死亡、周産期死亡率は世界に類を見ないほど低く、これが安全神話となり、産婦人科医療のレベルは高いのですが、これが反面色々な医療の問題に直結して参りました。

いま我が国は少子化の問題に立ち向かっておりますが、2055年には人口が9000万人を割り込むといわれ、65歳以上が人口の半数とまで言われております。

また出生前診断にては、つい最近には女優のアンジェリーナ・ジョリーさんの予防的乳房切除が公になりましたが、今後は遺伝子情報にての個々の医療に遺伝子情報が活用される時代になろうかとしております。今年の日本産婦人科学会には、最近になく多くの参加が認められております。この事が今後の若い先生方が産婦人科を志望されるきっかけになればと思っております。

◆本日のプログラム

卓話「今どきの子供たちをみて思うこと」

高砂市青年の家 所長 足立重之様

- 1 はじめに
人間力の育成を目指して モットー「寛容と忍耐」
- 2 学力問題について（学校週休2日制と時間数）
学力の二極化
基礎学力について 計算力 漢字力 読書タイム
思考力の欠如
- 3 体験不足について
便利な社会 考えることを必要としない？

4 社会、保護者対応について
過保護と放任

5 高砂市青年の家の事業
子育て
小・中・高校生の体験活動
青年の出会いの場
企業・地域団体の受入



6 終わりに
自己実現…「人間関係」「社会参加」「自然参加」

会 長 片 嶋 純 雄 幹 事 高 木 史 郎
例会日時 毎週金曜日12時30分より
高砂ロータリークラブのホームページのURL

雑誌会報委員長 後藤 純次
例会場 高砂商工会議所 2階会議室
http://www.winwin.ne.jp/~takasago_rc/